

---

## 第8章 市民参画・協働のまちづくり

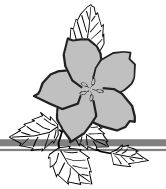
### 8 - 1 市民参画の課題

#### まちづくりへの参加可能な仕組みづくり

成熟社会に対応したまちづくりの実現のためには、まちづくりへの参加意識を高め、多くの人々が納得できるまちづくりを進めていく必要があります。また、ボランティア活動の促進により、道路の美化等の活動へと市民参加の範囲を拡大していくことも必要です。

#### コミュニティによるまちの課題の克服

核家族化や個人主義の台頭により、近年は地域のつながりが希薄化していますが、暮らしやすい地域社会を実現していくためには、地域コミュニティによる協力が不可欠です。高齢化対策や防犯対策などのためにも、地域コミュニティを利用した相互扶助の考え方によりまちの課題を克服していくことが必要です。



## 8 - 2 市民参画・協働のまちづくりの方針

### 【まちづくり協議会等の開催】

地域のまちづくりについて、各地域で市民が参加して「まちづくり協議会」等を定期的で開催し、勉強・協議を進めていく方法があります。このような方策を検討することにより、市民のまちづくりへの参加を促進します。

### 【まちづくりへの調査段階からの市民参加】

道路整備などの公共施設整備に当たり、ワークショップを開催するなどにより、調査段階から、できるだけ市民の声を反映できる方策を検討していきます。

### 【コミュニティによる道路・公園の管理（里親制度）】

美しいまちの景観は、そこに住む人たちの心だけでなく、訪れる人たちの心もなごませてくれます。道路や公園に投げ捨てられた紙くずや空き缶、タバコの吸殻は、周囲の美観を損なうだけでなく、快適な生活を阻害する要因のひとつにもなります。一定区間の道路や公園を住民や事業者等からなる自発的なボランティア（「里親」）によって、散乱ゴミの収集・清掃・草刈等の美化活動を行う里親制度を推進します。

### 【地域コミュニティ施設の活性化】

学校、公民館及び集会所などの公共施設の活用を図ることで、高齢者ふれあいサロンや老人クラブなどの活動を活性化し、地域コミュニティの強化を図ります。

### 【エコミュージアム活動の推進】

エコミュージアムとは、地域を丸ごとの「博物館」と見立て、この中にある自然環境、歴史遺産、産業、文化、及び地域の様々なコミュニティ活動なども含めて展示室とみなし、住民参加型でつくりあげる新しいタイプの野外博物館です。現在、教育委員会を中心に活動が進められていますが、今後とも常陸太田市のまちづくりを進めるための中核としてその推進を図っていきます。